



# あまくさ

# 市議会だより

第21号

2017年8月号



▲四郎ヶ浜ビーチ（有明町）

## 天草の夏 到来!!

天草市内にある13の海水浴場には、例年多くの家族連れなどが海水浴に訪れ、天草の透き通るきれいな海で楽しい思い出をつくっています。

今年も、5月20日に魚貫崎海水浴場において県内で一番早い海開きが行われ、天草市全域の海水浴場の安全が祈願されました。



### 主な内容

- 議会Topics…………… P 2～5
- 補正予算 …………… P 6～7
- 議員表彰 …………… P 13
- 政務活動報告 …………… P 14～15

こんなことを  
話し合い  
決めました

平成29年第2回定例会は、6月5日(月)から23日(金)の19日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決・同意しました。

今号では、この中から4議案を詳しく紹介します。

今回の議案等は35件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告……………9件
- 承認……………4件
- 条例……………4件
- その他……………9件
- 予算……………4件
- 人事……………5件



TOPIC  
01

いよいよ始まる新庁舎建設事業

3件の工事請負契約を可決

新庁舎建設事業に

49億5,000万円

天草市新庁舎建設工事の3件の工事請負契約（建設工事、電気設備工事、機械設備工事）の締結についての議案は、審議の結果、原案のとおり可決されました。

同工事は平成31年2月の完成を目指しており、今回の契約に庁舎の解体や備品購入等を合わせた工事費の総額は49億5,000万円となります。



各工事請負契約の内容

●本庁舎建設工事

契約金額 28億3,716万円  
契約の相手方 安藤ハザマ・吉永・中村特定建設工事共同企業体

●本庁舎電気設備工事

契約金額 5億652万円  
契約の相手方 西邦・鉄田特定建設工事共同事業体

●本庁舎機械設備工事

契約金額 9億612万円  
契約の相手方 九電工・天草設備特定建設工事共同事業体

質疑内容

○ 総工事費に占める市の負担は。

△ 建設費の削減を行い、財源についても、当初は合併特例債を活用する方針であったが、熊本地震により一般単独災害復旧事業債を活用することができるようになったため、市の負担は7億1,000万円となる見込み。

○ 本庁舎建設工事における仮契約中の共同企業体に、福島第一原発事故の除染事業で水増し請求していたと一部報道のあった「安藤ハザマ」が入っているが契約上問題がないのか。

△ 仮契約後の6月7日に一部報道があり、現在調査中とのことである。入札時点では競争入札に参加する必要な資格を有しており、法的には問題がない。工事の遂行への影響についても、

契約書の条項の中で詳細な定めがあり、何ら問題もなく、より機能的で効率のよい本庁舎が計画的に建設されるものと考える。

賛成!! 反対!!

討論が行われました

議会における討論とは、採決の前に、議員が議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することを言います。

△ 建設費の削減や有利な財源確保など執行部も努力してこられたことは感謝する。しかし、今回の契約については、安藤ハザマの疑惑が現在調査中であることから、その結果を待つてからでもよいのではないか。

△ 公共工事の発注においては、労働者に対する賃金や福利厚生費、材料費などを全て一緒に計算した合計金額で契約する「総価方式」が行われている。労働賃金が保障されることを要望する。

△ 安藤ハザマの疑惑の件は残念ではあるが、入札資格については何ら問題ない。現在は庁舎分散で市民の皆さんに不便をお掛けしており、防災拠点としての役割を考えると、一日も早い庁舎建設が必要。

# TOPIC 02

平成30年4月より  
**2公立保育所を**

## 民間へ移管

**天草市保育所条例の一部を改正**

### 改正の内容

天草市立佐伊津保育所及び天草市立浦和保育所が平成30年度から民営化されることに伴い、両保育所を廃止するため、条例の改正を行いました。

### 移管先法人

佐伊津保育所…社会福祉法人青豊会(現…本渡ふたば保育園運営)  
浦和保育所…社会福祉法人育成会(現…瀬戸保育園運営)

### 質疑内容

◎ 公立保育所は何園あるのか。また、今後の民営化等の方向性は。  
△ 来年度民営化される2園を除き、現在、市内に7園あるが1園は休園している。深海、御所浦

### 要望

現在策定されている天草市公立保育所民営化等実施計画が平成31年度で終了するので、保育所のあり方を再考してほしい。



# TOPIC 03

市内小・中学校に  
**教育用パソコン**

## 384台を導入

**情報通信機器を活用した教育を!!**

### 導入の目的

小・中学校における、情報通信機器を活用した理解しやすい授業の推進と、確かな学力の育成を図るため、パソコン等の情報通信機器一式を購入します。

### 導入の概要

タブレット端末や周辺機器、ソフト等を市内の小・中学校28校に導入する。なお、導入場所により上島地区(137台)、本渡・五和地区(124台)、牛深・新和・天草地区(123台)の3つの契約に分かれている。

### 質疑内容

◎ 契約を3つに分けた理由は。  
△ 夏休み中の導入を予定しており、各学校の購入数量を考慮し、設定作業等を円滑に行うため。  
◎ 小・中学校へのパソコン導入は計画的に行われているか。  
△ すでに先行して導入している学校もあるが、平成29年度と30年度で導入が完了する。なお、導入数については、各学校の人数の多いクラスをもとに算出している。



▲パソコンを活用した学習のようす

# TOPIC 04

## 人事案件5件に同意

**教育委員会委員1名  
人権擁護委員4名の  
人事案件に同意**

### 内容

教育委員会委員の任命、人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める議案が提出され、原案どおり同意しました。



委員名	氏名	住所	新任・再任の別
教育委員会委員	黒鶴 進治	牛深町	再任
人権擁護委員	原田 彰子	浜崎町	再任
人権擁護委員	福島 律子	志柿町	新任
人権擁護委員	浦崎 信子	深海町	新任
人権擁護委員	前田 千年	栖本町	新任

# TOPIC 議会改革

## タブレット端末の導入により 議案書・予算書が ペーパーレスに!!

**経費・労務の削減を  
目指して**

天草市議会では、議会改革の一環としてペーパーレス化に向けタブレット端末を平成27年12月に導入し、文書の郵送料、各種計画書や会議録の電子化による印刷費等、経費の削減を行ってきました。議案書等については、これまで試行期間としてタブレット端末と紙資料の配布を並行して行っておりましたが、タブレット端末による資料の閲覧も浸透してきたことから、今定例会より議案書及び予算書については紙資料の配布は行わず、タブレット端末のみによる運用としました。



▶ 議会でのタブレット端末使用のようす  
※傍聴席には、これまでどおり紙の議案関係資料一式を設置します。

# 一般会計 補正予算

平成29年第2回定例会には、予算関連議案として、一般会計1件、特別会計1件、事業会計2件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決されました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容、本会議や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

なお、金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

## 総額552億1,966万円に

# 社会実験に関連する を追加補正

## 9,876万円を増額し

# 崎津～長崎航路の 3事業

### 全国まるごと朝市物産展に 補助金 300万円

全国朝市サミット協議会の総会が牛深で開催されることに併せ、物産展等のイベントが開催される。

物産展では、全国の朝市や地元の事業者等約100事業者が出品する特産品などが販売される。

- 開催日  
10月21日(土)～22日(日)
- 会場  
牛深商店街一帯



### やまぐち保育園の建て替えに 補助金を増額

2,128万円増額し  
**1億2,258万円** (国8,172万円 市4,086万円)

やまぐち保育園は今年4月から民営化されたが、建設から52年が経過しており、老朽化しているため建て替えが行われる。総事業費は1億7,496万円。

- 質疑
- ◎ 建て替え後の定員は？
- ▲ 40名から50名に増員する予定。



### 天草広域連合南消防署西天草分署の 建設用地を購入 1,700万円

西天草分署は、建築後43年が経過し、老朽化が激しく倒壊の恐れがあるため、建て替えのための用地(約1,675㎡)を購入する。

なお、購入後は天草広域連合に貸与する。

- 質疑
- ◎ なぜ現在の場所に建て替えるのではなく、別の場所に移転するのか？
- ▲ 現在の場所は、敷地が手狭で車両点検や訓練スペースの確保が難しく、近年は消防車両の大型化により車庫に収まりきれないなどの問題から天草広域連合において移転を計画した。



### 7月7日から 島内周遊バスに新ルートを追加 315万円

崎津～長崎航路の発着時間に合わせて、島内の各地を回りながら崎津と本渡バスセンター間を走る周遊バスを運行する。

なお、今回の補正は9月末日までの分を計上。



- 質疑
- ◎ 周遊バスの料金は？
- ▲ 1人1,000円で乗車できる。

### 崎津～長崎航路 関連事業

### 福岡都市圏で 観光誘致プロモーション&物産展 1,986万円

福岡都市圏をターゲットに、テレビやラジオで天草の魅力を発信し、崎津～長崎航路のPRも行う。

また、例年開催している物産展も開催し、天草の魅力をPRする。

- 質疑
- ◎ 実施時期は？
- ▲ T・V・ラジオでのPRは夏休みに間に合うように行う。物産展は平成30年2月に福岡市役所前で実施する。



◀ 昨年の物産展のようす

### 電気自動車レンタカーを 牛深と崎津に配置 1,000万円



崎津～長崎航路の社会実験に伴い、電気自動車のレンタカー実証事業を行う。

この実験により得たデータを公開することで、民間事業者の参入を促し、雇用創出と島内交通の充実につなげる。

なお、電気自動車は崎津集落ガイダンスセンターに2台、牛深港に2台配置する。



- 質疑
- ◎ 事業の委託先は？
- ▲ 苓北町で同様の事業を実施しており、運行管理システムを所有する九電テクノシステムズを予定している。
- ◎ どのような利用形態となるか？
- ▲ 事前の予約が必要。車両の返却場所も牛深港か崎津集落ガイダンスセンターとなる。なお、利用者については観光客を想定している。

### 3地区の地域コミュニティ活動に補助金 620万円

全額(一財)自治総合センターによる助成

宝くじの社会貢献広報事業である平成29年度コミュニティ助成事業助成金により、3地区の各団体に助成を行う。

- 質疑
- ◎ この助成制度の周知は？
- ▲ ホームページや広報紙のほか、地区振興会等にも直接周知している。

団体名	事業名	助成決定額
手野まちづくり振興会	放送設備購入	200万円
栢宇土地区振興会	放送設備購入	170万円
河内本郷保存会	伝統芸能備品修繕	250万円



# 一般質問ってなに？

## 何を聞くの？

議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問することができます。

## だれがするの？

議員が行います。

## いつあるの？

年4回の市議会定例会で行われます。

## どこで見られるの？

天草市議会の議場で傍聴することができるほかケーブルテレビやホームページでも中継を行っています。また、ホームページからは過去の中継映像や会議録も閲覧することができます。

## どのように行うの？

議員が質問を行い、これに対し市長など執行部が回答します。議員の制限時間は、執行部の回答を除き30分となっています。



## 議会を見に行こう

一般質問をはじめとする本会議や常任委員会は傍聴することができます。また、直接議場へ来ることができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っています。※市のホームページはパソコンのほか、スマートフォンやタブレットからも見ることができます。

**傍聴に行くには** 熊本地震による庁舎分散の影響で、議会は五和町コミュニティセンターで行われています。(8月定例会の会期日程案は13ページに掲載しています。) 天草市議会議場の場所：天草市五和町御領6692-1 (五和町コミュニティセンター)

**中継を見るには** ケーブルテレビ、天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のホームページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは

6	5	4	3	2	1	通告番号
蓮池 良正	浜崎 義昭	鶴戸 継啓	池田 裕之	赤木 武男	下田昇一郎	質問者
④ 自然環境保全とエネルギー政策を市でも策定すべきではないか ③ 働き方改革の天草市地域での実践方策 ② 次世代の育成支援を各分野で位置づける ① 健康で文化的な生活を保障する	④ 藻場(海藻)の必要性について ③ 海水浴場安全対策について ② 閉校後の学校利用について ① 地域活性化対策	① 天草市が所有する教職員住宅及び市営住宅について	④ 防災無線の放送時間について ③ 御所浦島、採石場問題の経過について ② 天草の人口対策について ① 体育協会活動について	③ 道路等の維持管理等に關連して ② ふるさと納税について ① 学校給食費の未納及び軽減策について	① 子育てしやすい環境づくりについて	質問事項

※次ページからの掲載原稿は、質問者本人が要約したものです。



# 一般質問

一般質問が6月19日、20日の2日間で行われ、6人の議員が質問に立ちました。

# 平成29年第2回天草市議会(定例会)議案

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第1~2号	交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて(公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの)	-	-
報告第3号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成28年度天草市一般会計)(天草市複合施設整備推進事業ほか36事業、32億2,121万9,400円を平成29年度に繰り越したもの)	-	-
報告第4号	繰越計算書の報告について(平成28年度天草市下水道事業会計)(本渡処理区ポンプ場及び処理場更新事業ほか1事業、1億4,675万4,000円を平成29年度に繰り越したもの)	-	-
報告第5号~9号	一般財団法人天草下島北部地域観光振興公社、株式会社くらたけ、株式会社うしぶか、株式会社プラスファイブ、有限会社愛夢里の経営状況の報告について	-	-
議第34号	専決処分事項の承認について(天草市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第35号	専決処分事項の承認について(天草市税条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第36号	専決処分事項の承認について(天草市都市計画税条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第37号	専決処分事項の承認について(天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第38号	天草市個人情報保護条例及び天草市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について(行政手続法における特定の個人を識別するための番号等の利用に関する法律の一部改正に伴い条例を改正するもの)	総務政策	可決
議第39号	天草市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について(佐伊津保育所及び浦和保育所を民間へ移管することに伴い条例を改正するもの)	教育厚生	可決
議第40号	天草市税条例及び天草市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について(地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律の施行に伴い条例を改正するもの)	市民生活	可決
議第41号	天草市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について(過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律等の施行に伴い条例を改正するもの)	市民生活	可決
議第42号~44号	字の区域の変更について(五和町城河原二丁目荒河内、亀場町食場春ノ上、亀場町食場唐千田)(県宮中山間地域総合整備事業の換地に伴い、字の区域を変更するもの)	総務政策	可決
議第45号	和解及び損害賠償の額の決定について(公共施設で発生した傷害事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの)	付託省略	可決
議第46号	和解及び損害賠償の額の決定について(市道で発生した車両破損事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの)	付託省略	可決
議第47号~50号	平成29年度天草市一般会計補正予算(第1号) 平成29年度天草市斎場事業特別会計補正予算(第1号) 平成29年度天草市水道事業会計補正予算(第1号) 平成29年度天草市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議第51号~53号	財産の取得について(小・中学校の教育用パソコン整備を行うもの)	総務政策	可決
議第54号~56号	工事請負契約の締結について(本庁舎建設工事、本庁舎電気設備工事、本庁舎機械設備工事)	総務政策	可決
議第57号	教育委員会委員の任命について	付託省略	同意
議第58号~61号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	付託省略	同意

**議第48号** 平成29年度天草市斎場事業特別会計補正予算(第1号)

**議第49号** 平成29年度天草市水道事業会計補正予算(第1号)

**議第50号** 平成29年度天草市下水道事業会計補正予算(第1号)

**議第54号** 工事請負契約の締結について

## 賛否表

会派名	天政会		政友会		新風天草		市民クラブ		日本共産党		無会派		表決数	結果															
	池田裕之	本田武志	中村三千人	勝木幸生	宮下幸一郎	鶴戸継啓	浜崎昭臣	平山泰司	鎗光秀孝	船辺修	柴田誠	古賀源一郎			松江雅輝	田中茂	中尾友二	濱洲大心	大塚基生	益田政昭	下田昇一郎	蓮池良正	浜崎義昭	脇島義純	赤木武男	若山敬介	西村尚武		
議第48号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21:3	原案可決	
議第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	原案可決
議第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	原案可決
議第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20:4	原案可決

※起立採決を行ったものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※脇島義純議員は議長職のため、表決には加わりません。

### 子育てしやすい環境づくりについて

「子どもの貧困・子ども食堂・食育・子育て支援について」



下田 昇一郎 議員

#### 【子どもの貧困について】

**下田** 全国的に「子どもの相対的貧困率16.3%」と言われている。天草市としても実態調査が必要と考えるが。

**健康福祉部長** この度、県内すべての小学5年生と中学2年生の児童生徒とその保護者を対象に「熊本県子どもの生活に関する実態調査」を実施する。この調査のデータ（分析）を参考にし、本市の施策につなげていきたいと考えている。

#### 【子ども食堂について】

**下田** 近年、全国的にスタートしている通称「子ども食堂」。本市としても必要と考えるが、天草市としての考えと支援策について。

**健康福祉部長** 本市としても、子どもに食を提供することに加え、居場所づくりと世代を超えた交流機会の提供、様々な活動を通して子ども体験の場ともなっていくと考えている。市民団体等による実施に向けての機運も高まっているので、本市の福祉基金助成事業の活用や助言等の支援を行っていく。

#### 【これからの子育て支援について】

**下田** 今後の子育て支援について、健康福祉部と教育部の連携が重要になってくると思うが。

**市長** 関係部署の垣根を超えた取り組みは、大変重要であると考えている。現在も、子どもの養育支援や子どもの発達については健康福祉部局、教育部局問わず各部署が連携しながら、課題解決に向けての支援や取り組みを進めている。今回の実態調査で出た課題についても、各部署が連携し取り組んでいく。

### 「子育てするなら天草市」 「子どもの楽園 天草市」を目指して！



池田 裕之 議員

### 「体育協会活動」「天草の人口対策」「御所浦島、採石場問題の経過」「防災無線の放送時間」

#### 【体育協会活動について】

**池田** 学校部活動の社会体育移行が来年度末に迫っている。学校施設やスクールバスの利用はどのようなのか？指導者不足への対策は、体育協会との連携は？県体予選を活用した指導者・選手の育成を！

**教育部長** 学校施設の利用は今後検討。スクールバスの利用は十分指導者の育成や派遣は体協に十分検討して取り組んでいきたいと考えている。部活動種目や指導者は各学校の「校内検討委員会」で学校ごとに検討いただきたい。

#### 【天草の人口対策について】

**池田** 人口減少はこれからも続く。就職希望と採用企業のミスマ



ツチがあるのではないかと？今春の高卒者の地元就職者数は？安価な若者定住応援住宅制度は？天草へ帰ろう運動への取り組みを！

**総合政策部長** 今春の卒業生649名、島内就職59名。安価な市営住宅としてお貸しすることは考えていない。「定住促進奨励金」をUターン者にも拡大。帰郷しやすい条件をつくっている。

**池田** 御所浦島の採石場問題、県と採石業者の間で何か進展があったか？地元の要望や歩み寄りはあるか？

**市長** 6月5日、副知事・地元・市との三者協議を実施。埋め戻しを含めた跡地整備や終掘時期、環境保全対策など、県の方から採石業者を含めた四者協定ができるよう進める提案があった。

**池田** 防災無線の周波数が2局であり、旧市町ごとの放送は2地域に限られ、同時刻での放送はできないと聞いたが？

**総務部長** 整備中の防災無線の許可周波数は1つで同時刻に放送できるのは1つとなり、一般放送については順番に放送される。

### ●学校給食費の未納及び軽減策をふるさと納税(企業版ふるさと納税) ●道路の横断歩道や外側線の路面再表示を



赤木 武男 議員

**赤木** 学校給食費の未納の状況とその理由、また未納の家庭に対する対応を伺う。

**教育部長** 平成25年度に独自調査を行い、その結果、未納者の割合は約1.1%(全国は0.9%)、未納家庭のうち保護者の経済的な問題(57%)と責任感や規範意識の問題(42%)が主な要因。納入については電話や文書、家庭訪問等によりお願いするとともに、支援策である就学援助制度の周知に努めたい。

**赤木** 他市町では、子育て支援策、少子化対策と位置づけ全額補助や半額補助、第3子以降を無償化するなどの軽減策に取り組んでいるが、本市はできないか？

**市長** 他の自治体では、未納対策も含め、給食費の無償化や軽減策の導入を行っているが、本市は補助について現状では考えてない。給食費の徴収業務で先生方に負担をおかけしており、給食費の問題については慎重に考えたい。

**赤木** ふるさと納税について、これまでの取り組みと実績について伺う。

**総合政策部長** 平成20年度から取り組み、平成26年度までは寄附額

は約800万円から約1,700万円、寄附件数100〜約200件程度と推移。平成27年度から市の特産品を返礼品として送付すると、平成27年度が寄附額約9,000万円(3,315件)、さらに平成28年度に返礼品の種類などを拡充すると寄附額約1億9,000万円(7,980件)と飛躍的に伸びた。

**赤木** 地方版総合戦略として平成28年度から企業版ふるさと納税制度がスタートした。市が行う事業にも多くのメリットがあるが、取り組まれる考えはないか？

**市長** 企業版ふるさと納税は、直接、地域の活性化や課題解決につながるため、魅力的な事業に取り組めるよう是非検討したい。

**赤木** 道路の横断歩道やセンターライン、外側線などの路面標示は多くの場所で消えている。住民の方が安心して道路が使用できるよう早急に路面再表示をお願いしたい。

**市長** 緊急性の高い箇所から迅速かつ的確に交通安全施設整備等を進めたい。また、今回の質問を受け、天草警察署とも協議する中、「議会で交通安全に関する議論は大変有り難いこと」とも語られた。

### 天草市が所有する教職員住宅及び市営住宅について



鶴戸 啓 議員

#### 【教育委員会が管轄する教職員住宅について】

**鶴戸** 閉校になった校区内の教職員住宅は、早い段階において市営住宅への計画を進めるべきでは。

**教育部長** 現在、状況等の精査を行っており精査の結果、今後利用見込みがない教職員住宅については、市営住宅への所管替えや解体等の用途廃止手続きを進めている。

#### 【管財課管轄の公営住宅について】

**鶴戸** 今後の計画を詳しく説明をお願いする。

**総務部長** 市営住宅として利活用できないか検討を行い、市営住宅としない場合は、「市有財産方針及び基本計画等」をもとに施設の整理、統廃合を進めており、これに基づき売却を考えており、いずれも実施できない場合には、解体の検討することを考えている。

#### 【住宅係が管轄する市営住宅及び被災者受け入れについて】

**鶴戸** 市営住宅の家賃の見直しや空き家情報の強化をお願いする。

#### 【市営住宅への被災者受け入れについて】

**鶴戸** 天草市の被災者受け入れの条件及び入居最長2年延長の新聞報道について。

**建設部長** 受け入れ期間は最長6カ月間です。新聞報道については本市は、市営住宅で受け入れた被災者は昨年10月をもって退去されており、県が示す期間延長条件に該当する入居者がいないので検討は行っていない。

**鶴戸** 本市の受け入れ条件は6カ月であることから該当しないが、近隣の市や町は最長1年の延長を独自で行っているが。

**建設部長** 市営住宅管理者として最善の支援ができないかを、今回の件を教訓に検討していきたいと考えている。



検索

天草市議会

詳細はホームページで動画配信しています。

地域活性化対策・閉校後の校舎利用・海水浴場の安全対策・海藻の可能性と藻場造成



濱崎 義昭 議員

【空き店舗の把握と今後の計画】
濱崎 現在の商店街の経済状況・商店街の空き店舗状況は、把握しているか。空き店舗を利用し、地域活性化のため出店(起業)したい方々への対策(資金援助等)は可能か。「手始めに祭りの日だけでも手作り商品・地元食材を使った物を一時的に提供することはできないだろうか」との声がある。地域活性化等々を受け入れる行政としての体制は整っているか。

【閉校後の学校利用の計画と現状】
濱崎 地域のシンボルの存在であった学校が閉校され、廃校となった校舎が天草市でも活用されている。閉校された校舎の利用の現状・維持管理状況は、どのようになっているか。その後利用がストップ、または、事実上利用されていない旧校舎について新たな事業を展開することは可能か。

【安全な海水浴場について】
濱崎 海水浴場での緊急事態の発生時、携帯電話の電波のつながり

状況次第では取り返しのつかない事態になる。国立公園に指定されているため海岸線の開発が規制され、海水浴場まで徒歩で行かなければならない場所もあり、道路の整備が急がれる。
総合政策部長 携帯電話は茂串海水浴場では1社がつかない。観光文化部長 道路整備の計画はない。

【海藻の可能性と藻場造成の必要性】
濱崎 海藻の群生が豊かな漁場を生み出すことは実証済みで、人工的に藻場を増やすことが求められている。海藻分布の調査、藻場の重要性についての認識を伺う。高血圧の予防やがん予防効果等々の効果が期待されている天草に分布する海藻について、水産大学と連携しての研究・商品開発を早急に進めていくべき。藻場造成が天草の水産全体の活性化、環境再生等に多くの期待が寄せられる。天草の産業として、位置付けていくことを要望する。天草の名前の由来は海士の民草(あまのたみくさ)。

【公害の原点となった水俣病被害者救済のために】
蓮池 国や県の適切な対応があれば、水俣病被害者が拡散することにならなかつたものであり、国や県の責任も明確。少なくとも、健康調査を実施して、水俣病の実態がどういふものかを公式に把握することに、国は真摯に向き合うべきではないか。不知火海沿岸域自

自然環境保全とエネルギー政策を市でも策定を



蓮池 良正 議員

【地球温暖化防止への取り組み】
蓮池 トランプ大統領が、地球温暖化防止のために二酸化炭素排出量の削減等を決めたパリ協定から離脱して、自国優先の経済政策等をとるとしている。

【公害の原点となった水俣病被害者救済のために】
蓮池 国や県の適切な対応があれば、水俣病被害者が拡散することにならなかつたものであり、国や県の責任も明確。少なくとも、健康調査を実施して、水俣病の実態がどういふものかを公式に把握することに、国は真摯に向き合うべきではないか。不知火海沿岸域自

【地球温暖化防止への取り組み】
蓮池 トランプ大統領が、地球温暖化防止のために二酸化炭素排出量の削減等を決めたパリ協定から離脱して、自国優先の経済政策等をとるとしている。

【公害の原点となった水俣病被害者救済のために】
蓮池 国や県の適切な対応があれば、水俣病被害者が拡散することにならなかつたものであり、国や県の責任も明確。少なくとも、健康調査を実施して、水俣病の実態がどういふものかを公式に把握することに、国は真摯に向き合うべきではないか。不知火海沿岸域自

長年の功績を称え 全国市議会議長会表彰

5月24日に東京で開催された第93回全国市議会議長会定期総会において、本市議会より2名の議員が表彰を受けられました。また、6月5日の本会議において、表彰状の伝達及び市長から感謝状の贈呈が行われました。

田中 茂 議員 (正副議長4年表彰)



正副議長歴
・平成18年5月～20年6月 (天草市議会副議長)
・平成26年4月～28年6月 (天草市議会議長)

議員より一言

この度、全国市議会議長会より、議長・副議長職通算4年の表彰を受けました。ご支援・ご指導を頂きました市民の皆様そして議員の皆様、深く感謝申し上げます。合併後の初代副議長を2年間、5代目議長を2年間務め、この間、大変貴重な経験を通して、幅広く勉強させて頂いたと思います。全国的に地方議会に厳しい意見がある中、天草市議会は、より一層市民に信頼される議会を目指して、様々な改革を進めています。私も、その一員として、経験に驕ることなく「日々新」を念頭に精進してまいります。ご指導よろしく願いいたします。

本田 武志 議員 (議員20年表彰)



議員歴
・昭和63年6月～平成18年3月(有明町議会議員) (町議会議員の勤続年数は、1/2が市議会議員の年数に通算される。)
・平成18年4月～現在 (天草市議会議員)

議員より一言

今回の表彰にあたり、まずは、ご支援を頂いております皆様へ感謝とお礼を申し上げるところでございます。若気の至りで、先輩方のおだての言葉に乗り、若干38歳の若さで、立候補したのも昨日のようでございます。そんな私ではありますが、新市では郡部で初めての議長を仰せつかることとなり、光栄の極みでありました。来春は、古希を迎えます。「周辺地域の振興なくば、天草市の発展はない」という新市議員としての信念を貫き、最後の締めくくりに入りたいと思っています。

平成29年8月定例会 会期日程(案)

Table with columns for Date (期日), Meeting (会議), and Agenda (議事日程). Dates range from 8/29 to 9/22.

傍聴をお待ちしています!!



治体首長で、国へまとまって要請していただけないか。そして、高齢化が進む被害者のみなさんが、一刻も早く穏やかな暮らしができるように、行政組織として最大限の配慮をしていくべき。
市長 特措法37条で、健康調査の手法の開発を国が行うと規定。確立すれば協力していく。
蓮池 先日上京して、第42回公害総行動に参加。対応した環境省の特殊疾病対策室長は、手法の開発中と同じ回答を数年続けている。現在の室長は、水俣病に苦しむ新潟と水俣に向いて被害者のみなさんの意向を聞きたいと話している。地方行政組織の後押しが有効。引き続き解決まで宜しくお願いする。

5月16日～18日

政友会（浜崎昭臣・平山泰司・鎗光秀孝・船辺修・柴田誠）

## 【秋田県男鹿市】 おがっこネウボラの取り組みについて

### 視察報告

市民福祉部子育て課長からご挨拶をいただき、「おがっこネウボラ」について説明をお聞きしました。男鹿市は秋田県内でも高齢化率及び出生数の差が大きく出生数は年々減少しているとのこと。そこで、母子保健コーディネーターを中心とした、保健師、助産師、臨床心理士などによる支援チームが1つの窓口となり、妊娠・出産・子育てなど、就学時までの子育て世代が直面する困ったこと、心配なことに耳を傾け、相談に乗り、支えていく場所として「ネウボラ」を開設したとのことでした。「おがっこネウボラ」は【安心して子どもを産み育てられる実感が得られる環境をめざす】を掲げ、関連事業も行っていました。その中には地元のお米を「子育て応援米」として年1回支給するなど、数多くの事業を実行されてい



ました。また、乳幼児期から就園(就学)まで、そして就学後も事業を行っておられました。相談件数も増えるなか、出生数は前年比増になったそうです。

### 視察を終えて

孫育ても今と昔の違いもありますが、天草市にも相談できる場所があるので、今以上に周知し、子育て世代の支援とともに、ゆとりをもって育児ができる天草市をと考えさせられました。

5月30日～6月3日

天政会（池田裕之・本田武志・中村三千人・勝木幸生）・脇島義純

## 【北海道音威子府村】 おといねっぷ美術工芸高等学校

### 視察報告

北海道には、町立・村立高校が17校あります。熊本県では高校再編が進み、地元の要望も否応なく生徒数の減少を理由に高校が廃校となっています。天草市内でも「天草東高校」「天草西高校」「河浦高校」と相次いで廃校となりました。天草の人口減少はとどまることなく進み、現在ある高校も、いつ廃校という宣告をされるかわかりません。そこで、村立で高校が運営できるのか、音威子府村立おといねっぷ美術工芸高校を視察研修しました。特に、音威子府村は人口約800人の小さな村です。このような村で、どのように高校を運営しているのか歳出面を伺いました。教員の給与や学校管理費など投資的経費を除く費用は2億5,916万9,000円です。歳入は、地方交付税1億9,572万7,000円、特別交付金4,000万円、授業料や入学検定料など2億4,893万1,000円です。



自己財源(持ち出し)は1,023万7,000円でした。もともと人口800名ですから村の一般会計総予算は21億4,000万円です。教職員数は(寮職員含む)25名です。村では、おといねっぷ美術工芸高校を「まち・ひと・しごと総合戦略」に位置づけし①人口減少を食い止め、新住民の流入を促進すること②小さくても個性的で、魅力的な村づくり③村の発信力を高め、域外との交流を図る④地域ぐるみで、連携による協働体制を構築する一を基本的な考え方としています。高校を中心として雇用の場の確保や人の流れ、若者が夢をもって暮らせる環境づくりと高校を地域の核として活用していました。

### 視察を終えて

天草市においても本渡地区以外は高校のみならず小中学校を地域の核としてどう活用するか提案します。

## 【北海道利尻富士町】 若者定住対策/利尻空港維持対策

### 視察報告

利尻富士町では、漁業後継者を養成することを目的に40歳以下の新規漁業後継者に対し、磯船(70万円相当)又は、報償金(30万円)を贈呈。また免許取得費用助成1/2、家賃補助1万円を超えた額の1/2補助、その他、担い手支援住宅があります。空港は、国の施策による設置で全額道の委託料で運営されていました。

### 視察を終えて

小さな町には町なりに後継者対策はきめ細かに行われています。大きな天草市が取り組むのは難しいと思いますが、担い手支援住宅など検討すべきだと思います。

4月27日～28日

市民クラブ（大塚基生・益田政昭・下田昇一郎）、新風天草（古賀源一郎）

## 【佐賀県 武雄市】 こどもの貧困対策について

武雄市では、日本の子どもの貧困率16.3%(およそ6人に1人が貧困状態)、ひとり親世帯の約半数が貧困状態(54.6%)であることを受け、平成28年4月に「こども教育部」に「こどもの貧困対策課」を設置するとともに、ひとり親家庭の支援を独自に強化し、仕事・居場所・住まいの観点から貧困の連鎖を断ち切るべく自立支援に取り組んでいる。また、同年5月より、庁内に子どもの貧困対策課、福祉課、健康課、生涯学習課及び企画課が参画する「こどもの貧困対策ワーキンググループ」を設置。子どもの貧困対策について検討を行った。検討にあたっては、市で独自に「こどもの生活実態調査」を実施するとともに、子どもの貧困にかかわる関係者を集めた「こどもの貧困対策会議」において意見聴取や、ヒアリング調査を実施し実態調査に努めた。

現在、教育大綱「組む」の下で「未来を担う全ての子どもを主人公に」を掲げ、学校をプラットフォームに、子どもに寄り添う一貫した「伴走型支援」に取り組んでいる。

### 【こどもの貧困対策課 みんなの笑顔係】

職員体制 7名（課長1名、係長1名、係員5名）  
課長・・・こども未来課長が兼務  
係長・・・こどもの貧困対策課1名  
係員・・・教育総務課1名、こども未来課2名  
学校教育課1名、福祉課1名が兼務

5月10日～12日

新風天草（古賀源一郎・松江雅輝・田中茂・中尾友二・濱洲大心）

## 【広島県呉市】 小中一貫教育の取り組みについて

### 調査目的

天草市においても現在、小中一貫教育について検討がなされているので、今後の参考とするために視察を行った。

### 視察報告

呉市では、平成12年度より小中一貫教育への検討、準備が開始され、平成19年度より市内全域において、小中一貫教育が開始された。

平成19年度から22年度の第1ステージ、平成23年度から26年度までの第2ステージでは「中1ギャップの解消と自尊感情の向上」に重点を置いた取り組みがなされ、平成27年度より第3ステージ「主体的な学び」の創造に取り組んでおられた。

教育の区割りは小学1年～4年までを前期、小学5年～中



## 【福岡県 北九州市】 公営による子ども食堂の取り組みについて

### 視察報告

北九州市では、子ども食堂の開設や必要性について市民や議会からの問い合わせの増加に伴い、民間における子ども食堂の開設の推進と、食の安全性についての知識の醸成などを目的に、地域や教育委員会、保健所と協議しながら平成28年9月からモデル的に公営で子ども食堂の運営を実施。ここで得られた経験やノウハウを民間団体に伝承し、相談対応や助言を行いながら、子ども食堂の開設や運営を支援していく予定である。現在小倉北区と八幡東区の2カ所で実施。予算額は250万円×2カ所=500万円。



### 視察を終えて

人口減少の大きな歯止めともなる子育て支援については天草市でも重要課題である。今回訪れた両市においては独自の視点から積極的な取り組みがなされており視察も多いとのこと。天草市においても子育て世代に求められる環境整備、移り住んでいただけるような天草市の実現に向けて今後の議員活動に活かしていきたい。

学1年までを中期、中2・3年を後期とされていた。小学校、中学校の教職員の交流、乗り入れ授業も行われているが、1つの中学校区に1つの小学校ばかりではなく、3つの小学校がある地区も存在する。現在、市内には中学校26校、小学校36校であるとのことであった。

小中一貫教育を行った結果、メリットとして全国平均、県平均を上回る学力アップにつながったこと、中1ギャップと言われる不登校問題が減少したこと、小中合同行事などに取り組み、子ども達の絆が深まったことなどがあげられた。

また、デメリットとしては、教職員は県の職員であるため、新たに呉市に勤務される場合、その都度研修が必要になること、乗り入れ授業を行うにあたり、教員の業務は忙しくなることなどがある。

### 視察を終えて

天草市においては、呉市とは条件が違うので検討課題が多いと感じる。広域にわたって、小中学校が存在するので、小中一貫教育が可能な地域とそうでない地域がでてくる。この研修を参考に今後の議員活動に活かしていきたいと考える。

# 天草の未来を担う子どもたちからの メッセージ

私たちの学校では、毎年5月と11月に栖本町の河内川清掃活動を行っています。今年も5月18日にホテルの会の方々のご指導のもと、中学生と小学生が参加して、河内川とその周辺の清掃を行い、たくさんのごみを収集することが



天草市立栖本中学校  
3年 緒方 祥麻 さん

私の住んでいる御所浦は、海がきれいで、化石が有名で、日本ジオパークにも認定されています。そして何より地域の方々がとても優しいです。しかし、御所浦には若者が少なく、少子高齢化という課題があります。その原因の1つ



天草市立御所浦中学校  
3年 若木 穂菜美 さん

できました。特に私は、中流の川底とその周辺の草むらの清掃を行いました。一見きれいに見える河内川も中に入ってみると空き缶やプラスチックごみがあり、しっかりと足を踏み入れて掃除することの大切さを実感することができました。この体験から、自分も地域の環境美化のために、小さな貢献ができるということが分かりました。これからも、多くのボランティア活動に参加し、自分自身が社会の役に立つ人間になれるように頑張りたいと思います。

として考えられることは、職場が少ないということ。職場が少ないと仕事を求める若者は職場の多くある地域に行ってしまうため、職場の少ない地域では、若者は減っていくと思います。このような課題を改善するため、雇用促進対策が必要だと思います。具体的な方法として、御所浦で事業を興す人には支援金を出したり、御所浦島外から働きに来る人には船代の補助をしたり、島外から移住する人には無償で家を提供したりしてはどうでしょうか。ホームページなどを活用して



今年も、たくさんさんのホテルを河内川で見る事ができました。私たちの河内川の美しい風景を守り、たくさんさんの人に見ていただけるようにしたいです。

求人募集をするのも1つの方法だと思えます。若者の雇用を促進することで、御所浦を訪れる人や、住む人が増えます。そうすれば地域も活性化すると思います。このことは御所浦に限らず天草市全体にもあてはまることだと思います。このまま少子高齢化が進み、御所浦の人口が減っていけば、御所浦はいつか無人島になりかねません。私は生まれ育ったふるさと御所浦をこれからも大切にしたいです。御所浦や天草が、活気あふれる地域になることを願っています。

## 編集後記

7月4日、台風3号が九州に上陸し、大雨となりましたが、幸い天草では大きな被害はありませんでした。しかし、他の地域では大雨による被害が発生し、避難勧告、避難指示が出されたところもあり、天草市でも避難所が開設されたとの情報がメールで配信されました。

毎年「異常気象」と耳にします。台風、ゲリラ豪雨、竜巻など、自然災害は、いつ発生するかわかりません。ニュースや、ラジオでの情報や、市役所からのメールなどで安全確保に努めていただきたいと思っています。ぜひとも、天草市の「安心・安全メール」の登録をお願いいたします。

また、暑い日が続きますので熱中症にも気を付け水分補給を忘れずに！

柴田 誠

副委員長  
蓮池 良正

委員長  
濱洲 大心

宮下幸一郎

下田昇一郎

天草市議会広報広聴委員会

